

# チャペル週報

主は助けを求める人の叫びを聞き  
苦難から常に彼らを助け出される。

(詩編34:18)



2011.4.25~5.6 No.3  
関西学院宗教センター

## ☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05      場所 各学部チャペル

4月25日(月)	神 <イースター礼拝>中 道 基 夫(神学部准教授) 人 混声合唱団エゴラド 聖和 イースターチャペル 嶺 重 淑(宗教主事) 聖書物語「新しい歩み」
4月26日(火)	ランバスチャペルアワー「今日の出会い」 ランバス記念礼拝堂 神 ランバスチャペルアワーに合流 文 アンドレアス・ルスターホルツ(宗教主事) 社 音楽チャペル 上ヶ原フィルハーモニック 法 音楽チャペル I ハンドベルクワイア 経 舟 木 讓(宗教主事) 商 ランバスチャペルアワーに合流 国 音楽チャペル 関西学院聖歌隊 聖和 関西学院グリークラブ 総 鎌 田 康 男(総合政策学部教授)
4月27日(水)	神 宗教総部によるチャペル 社 建学の精神② 樋 口 進(キリスト教と文化研究センター教授) 法 マラーウィの現在 ボランティアの視点から見ると 濱野麻湖(法学部学生) 経 English Music Chapel Timothy Dale Boyle(宣教師) 商 音楽チャペル(混声合唱団エゴラド) 人 音楽チャペル グリークラブ 国 イースターをおぼえて 平 林 孝 裕(宗教主事) 聖和 岩 坂 二 規(教育学部准教授)「いのちが震えた」 理 ベルの音と共に 理工学部ハンドベル 総 細 見 和 志(総合政策学部教授)
4月28日(木)	神 餅 原 研 一(M2) 文 永 田 雄次郎(文学部教授) 社 音楽チャペル 混声合唱団エゴラド 法 音楽チャペル II ハンドベルクワイア 経 上ヶ原フィルハーモニック 商 聖歌隊による讃美歌指導 国 English Chapel Eun Ja Lee(宣教師) 聖和 JYA報告 松 下 瑞 希(GC4)「生きるということを実感して」 総 関西学院グリークラブによる音楽チャペル
5月2日(月)	神 向 井 考 史(神学部教授) 人 経済と人間① 新 海 哲 哉(経済学部教授) 聖和 いのちについて考える② 石 川 久 展(人間福祉学部教授) 聖書物語「わらいの子」
5月3日(火)	神 能 勢 岳 史(M2) 文 アンドレアス・ルスターホルツ(宗教主事) 社 大学生であるということ① 打 樋 啓 史(宗教主事) 法 音楽チャペル 上ヶ原フィルハーモニック 経 経済と人間② 春 井 久 志(経済学部教授) 商 山 本 俊 正(宗教主事) 国 平 林 孝 裕(宗教主事) 聖和 田 淵 結(教育学部宗教主事) 総 エコハビタット関西学院 活動報告
5月4日(水)	神 汐 碓 直 美(M1) 社 大学生であるということ② 中 道 基 夫(神学部准教授) 法 瞑想 Christian Morimoto Hermansen(宣教師) 経 English Music Chapel Timothy Dale Boyle(宣教師) 商 山 本 俊 正(宗教主事) 人 いのちについて考える③ 藤 井 美 和(人間福祉学部教授) 国 平 林 孝 裕(宗教主事) 理 「時一あせらず、あわてず、おちついて」 松 木 真 一(宗教主事) 総 村 瀬 義 史(宗教主事)
5月6日(金)	院 家 山 華 子(神学部大学院生) 神 グリークラブによる音楽礼拝 文 English Chapel Andreas Rusterholz(宗教主事) 人 経済と人間③ 山 鹿 久 木(経済学部教授) 経 音楽チャペル 上ヶ原フィルハーモニック 聖和 田 淵 結(教育学部宗教主事) 理 「理工学部の先輩として」 中 條 道 雄(総合政策学部教授)

# 「ヒュッゲ(hygge)な時」をチャペル・アワーで

小 谷 正 登

私が2009年4月から約1年間を過ごした北欧の一国デンマークは、九州とほぼ同じ国土に、兵庫県の人口と同じ数の国民が生活する小さな国です。デンマークと聞くと、アンデルセンの生誕国、おとぎの国そして福祉大国という言葉で連想されるでしょう。一方、この国は豊かな農業国であり、デザインと実用性を兼ね備えた食器や家具を生産する優秀な技術立国の一面も持っています。私は、同国第三の都市オーデンセ市から約30km離れたホースレウという田舎町に民家を借りて過ごしました。オーデンセ市でさえ午後6時頃には大半の店が閉まり、原則として日曜日は全ての店が休みます。そして、私の家から最も近い「スーパー」も6kmほど離れていました。スマートなイメージとは異なるこの国の素朴な生活に戸惑いながら、デンマーク人の時の過ごし方に触れる機会が多々ありました。デンマーク語には、ヒュッゲ(hygge)という言葉があります。この言葉は、「人と人とのふれ合いから生まれる、居心地のよい空間・時間」という意味を含み、デンマーク人はこの言葉が大好きです。北欧諸国の中で最も南にあるとは言え、冬季には寒さが厳しく、午後3時頃には暗くなり始め長い夜が訪れます。人々は早々に帰宅し、ろうそくの灯をともし家族とともに時間を過ごします。ある婦人の「どうして、こんな豊かな時間を買い物や仕事に使ってしまうの!」という言葉が、とても印象的でした。日本の生活は便利で無駄が無く、そして一晩中電気の光が輝き、「のんびりなんてしてられない、何かしないと…」という言葉が聞こえてきそうです。さて、2年ほど前、高校生を対象にした講演会の講師をしたとき、「コンセンサス・ゲーム」というコミュニケーション能力の向上を目的とするゲームを行いました。お互いの意見を出し合いながら、時間をかけて合意を作り上げていくものです。講演終了後に数名の生徒が、「今までこんなに時間をかけて人の考えを聞いたことがなかった。いつも、早く決めなさい、急いぞと言われていたから」という言葉をかけてくれました。デンマーク人の時の過ごし方と同様、人を理解し自分を伝えるためには「ゆったりとした時間」と「居心地よさ」が必要なのでしょう。このチャペル・アワーで、デンマーク的な時の過ごし方を体験してみたいかでしょうか。

(教職教育研究センター教授)

## ●関西学院イースター礼拝「苦難から希望へ」

イエスの復活を覚えて、関西学院のルーツを探してみましょう。

参加者にはイースターエッグをプレゼントします。

と き：4月27日(水)17時～18時

と ころ：ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

主 催：関西学院宗教活動委員会

協 力：応援団総部吹奏楽部、宗教総部、グリークラブ、チャペルオルガニスト、聖歌隊、ハンドベルクワイア、ゴスペルクワイア“P.O.V.”、バロックアンサンブル

## ●チャペル・オルガニスト募集

関西学院では毎年チャペル・オルガニストを募集しており、本年は4月30日(土)にオーディションを行います。採用されると個人レッスン(有料)を受けることができ、チャペルの奏楽をはじめ、発表会、研修会、コンサートなどを通して、教会音楽を中心とした幅広い知識、技能を身に付けることができます。

応募方法：「募集要項」「応募用紙」を西宮上ヶ原キャンパス 吉岡記念館事務室宗教センター、神戸三田キャンパス事務室(1号館キャンパス担当)、西宮聖和キャンパス事務室(1号館教育学部担当)で受け取り、内容を記入した「応募用紙」はその事務室に提出してください。また、電子メールの添付ファイルでも受付します。

☆「募集要項」「応募用紙」がダウンロードできます。

[http://www.kwansei.ac.jp/c\\_christian/index.html](http://www.kwansei.ac.jp/c_christian/index.html)

[学生団体の紹介](#)にあります。

応募期間：4月1日(金)～4月27日(水)の事務室開室時間

お問い合わせ・資料請求：吉岡記念館事務室宗教センター

電話：0798-54-6018、E-mail:organist@kwansei.ac.jp

## ●ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスのランバス記念礼拝堂では、5月に入りますと学生音楽団体による恒例のミニコンサートが開かれます。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

5月9日(月)関西学院大学混声合唱団エゴラド

5月19日(木)関西学院グリークラブ

5月26日(木)関西学院ハンドベルクワイア

5月31日(火)関西学院交響楽団管楽アンサンブル

6月2日(木)関西学院大学応援団総部吹奏楽部

6月7日(火)関西学院聖歌隊

6月9日(木)関西学院交響楽団弦楽アンサンブル

6月13日(月)関西学院ゴスペルクワイアPower Of Voice

6月16日(木)関西学院バロックアンサンブル

いずれも12時50分から13時20分まで、ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)にて

## ●ランバスチャペルアワーのお知らせ

学部の枠を超えて集まった学生主体のチャペルがランバスチャペルアワーです。

テーマ：「今日の出会い」

と き：4月26日(火)10:35～11:05

と ころ：西宮上ヶ原キャンパス ランバス記念礼拝堂

## ●使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協会の(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。